

持続可能な社会へ ～仕事と介護の両立で、人も企業も幸せに～

少子高齢化が及ぼすさまざまな影響により、日本の労働力人口は減少の一途をたどっています。

また今や日本の高齢化率は26.7%となり、高齢者の要介護者数も急速に増加しています。

誰もが介護とは無関係でいられなくなり、そんな現状をみて国は「介護離職ゼロ」を掲げました。

仕事と介護を両立できれば、企業は育成した貴重な人材の流出を防ぐことができ、働く人は自立した生活を継続することができます。

また仕事と介護を両立しながら活躍できる職場は、誰もが活躍できる職場であり、企業の生産性や創造性を高め、利益の拡大につながります。

仕事と介護を両立するには何が課題になるのか、それに対し企業は、人はどのように取り組んでいけばよいのか、みんなで考えましょう。

【ホールイベント】 ■ 時間：13:00～16:00 ■ 会場：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」1階 多目的ホール

基調講演



土堤内昭雄 (とてうちあきお) さん
ニッセイ基礎研究所 主任研究員
1988年ニッセイ基礎研究所入社。
「少子高齢化・人口減少とまちづくり」、「コミュニティ・NPOと市民社会」、「男女共同参画とライフデザイン」等に関する調査・研究および講演・執筆に取り組む。
順天堂大学国際教養学部非常勤講師、東京都千代田区男女平等推進区民会議委員等を務める。著書に『父親が子育てに出会う時』(筒井書房)、『人口減少』で読み解く時代』(ぎょうせい)など。

パネルディスカッション

コーディネーター **土堤内昭雄さん**

パネリスト

平山亮 (ひらやまりょう) さん
東京都健康長寿医療センター研究所 研究員

1979年生まれ。オレゴン州立大学大学院博士課程修了。専門はライフコース/エイジングと家族の社会学。著書に『迫りくる「息子介護」の時代—28人の現場から』(光文社)、『きょうだいリスク—無職の弟、非婚の姉の将来は誰がみる?』(朝日新聞出版)。

平井千恵子 (ひらいちえこ) さん
三重労働局雇用環境・均等室 室長

神戸大学法学部卒。1986年労働省(当時)に入省。2015年4月、愛媛労働局から三重労働局に転任。組織改編により2016年4月から現職。

久保田久美 (くぼたひさみ) さん
(一社)三重県介護支援専門員協会 理事

2005年に居宅介護支援事業所「ケアサポートおふんせさみ」を設立し、ケアマネージャーとして活動。2007年に主任介護支援専門員の資格を取得。

【分科会】 ■ 時間：10:00～12:00

① 仕事と介護の両立支援～介護離職ゼロをめざして～

企業は「仕事と介護の両立支援」にどのように取り組んでいけばいいのでしょうか? 企業の経営者・人事担当者向けに厚生労働省が発行した実践マニュアルをもとに、その必要性や内容、取組方法等についてお話しします。

■ 講師：平井千恵子さん(三重労働局雇用環境・均等室 室長) ■ 主催：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
■ 会場：フレンテみえ2階 セミナー室A

② 迫りくる「息子介護」～現状とその背景、男性が抱えやすい困難とは?～

今や同居介護者(介護する側)の31.3%を男性が占めており、息子にとっても介護は無関係ではありません。介護の際に息子だからこそ抱えやすい困難とは? その背景には何が? 息子をはじめとした「男性が介護をすること」について考えます。

■ 講師：平山亮さん(東京都健康長寿医療センター研究所 研究員) ■ 主催：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
■ 会場：フレンテみえ2階 セミナー室B

③ なるほど! 社会保障の基礎知識

身近だけどあまり知らない社会保障の現状、三重県の状況などをクイズ形式で分かりやすく説明します。

■ 講師：石塚哲朗さん(三重大学人文学部准教授) ■ 主催：三重大学男女共同参画推進室
■ 会場：フレンテみえ3階 セミナー室C

④ どう活かす? 伊勢志摩サミット どう活かす! 女性の能力

伊勢志摩サミットにおいて「女性の能力開花のためのG7行動指針」が発表され、また、9月にはポストサミットとして鈴鹿市で「あらゆる分野における女性の活躍」をテーマにした「国際フォーラム」が開催されます。本分科会では、これらが私たちにもたらす意味、何が変わり、何をえられるのか、サミット開催地の三重県では、今後の施策にどう反映させ、県民はどのように活用し、共にどのように形成していくかなどを考えます。

■ 講師：石阪晋規さん(東京未来大学モチベーション行動科学部教授) ■ 主催：男女共同参画みえネット
■ 会場：フレンテみえ3階 特別会議室

男女共同参画フォーラムとは?

「男女共同参画」社会とは、一人ひとりが性別にかかわらず自立した個人として、自分の個性や能力を発揮することのできる社会のことです。このフォーラムは皆がいきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりのために県内各地の人びとが一堂に会し、さまざまなテーマを考え交流する場です。



■ 交通のご案内

- 最寄駅：近鉄・JR・伊勢鉄道 「津駅」
 - バス：三重交通路線バス 津駅西口から約5分
 - 徒歩：津駅西口から約25分
 - 自家用：伊勢自動車道芸濃インターから約15分
- * 駐車場の混雑が予想されます。
なるべく公共交通機関をご利用ください

【パネル展】 ■ 時間：10:00～16:00

- 三重県内市町の男女共同参画取組状況について(三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」)
- 企業の男女共同参画取組紹介(三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」)
- あらゆる分野における女性活躍の推進(三重県環境生活部男女共同参画・NPO課)
- 三重大学の男女共同参画推進活動状況(三重大学男女共同参画推進室)
- ターニングポイント1997年(三重の女性史研究会)

キリトリ

男女共同参画フォーラム ～みえの男女 2016～

参加申込書

電話・郵送・FAX・持参・E-mail・HP申込みフォームで
先着順に受け付けます で検索!

フリガナ お名前	年代 歳代	お住まいの市または町	フレンテみえのイベントには 初参加 ・ 2回目以上
TEL	お勤め先(任意)		

セン タイ 記入 欄	No.	受付印
	月 日	
	郵 F T 持	

参加希望の欄に○を記入してください

ホールイベント	
いずれか1つ	分科会①
	分科会②
	分科会③
	分科会④

託児希望 あり・なし

お名前		
イベント当日 時点での年齢	歳	ヶ月
託児締切:10月23日(日)0歳～小学3年生 1,000円/1人 ※当日お支払いください。		

お申込み・お問合せ 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 FAX 059-233-1135
〒514-0061 三重県津市一身上津部田1234 TEL059-233-1130 E-mail: frente@center-mie.or.jp

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムに関する連絡のために使用させていただきます。お預かりした個人情報は個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。個人情報に関するお問い合わせは公益財団法人三重県文化振興事業団総務部 059-233-1103 までお願いします。